

発表者（口演）へのご案内

●当日のデータ受付方法

1. 発表開始時間の30分前までにPCセンター（札幌コンベンションセンター 1F エントランスホール 総合受付横）にて発表データの登録、動作確認をしてください。受付されたデータはサーバに登録させていただき、メディアはその場で返却いたします。円滑な運営のため、必ずPCセンターをお通りください。
2. 受付でのデータ編集はご遠慮ください。受付後にデータを修正された場合は、再度受付をしてください。
3. 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
4. 接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

【PCセンター受付時間】

	5月29日（木）	5月30日（金）
受付時間	8:00～17:00	8:00～16:00

2日目の演者は、1日目の15時から受付をいたします。

（早い時間帯の演者の方は、できる限り前日に受付を済ませるようお願いいたします）

●発表形式

下記の要領にて発表のご準備をお願いいたします。

- 1) 会場にはWindows7のPCをご用意しております。
- 2) 発表形式はすべて、PCによる発表（1面）のみとなります。
対応するアプリケーションソフトはWindows版PowerPoint2003/2007/2010です。
- 3) 原則としてUSBメモリーもしくはCD-Rにて発表データを提出ください。
Macintosh、PowerPoint以外のソフト、動画をご使用の場合には、必ずご自身のPCをご持参ください。
- 4) PC操作については、舞台上に液晶モニター、キーボード、マウスがセットしてありますので、ページ送りはご自身でおこなってください（PC本体持ち込みの場合も同様です）。

●発表データ作成についてのご留意点

【データ持ち込みの場合】

- 1) 発表データはUSBメモリー、CD-Rでお持ちください。
CD-Rでお持ちいただく場合は、必ずファイナライズされた状態でご持参ください。
- 2) 発表データのファイル名は「（演題番号）（氏名）」としてください。
[例] 1A-1 山田太郎
- 3) フォントは文字化けを防ぐため下記のフォントにて作成してください。
日本語……MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語……Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 4) 画面の解像度はXGA（1024×768ピクセル）です。
データの作成時、画面の設定をご確認ください。
- 5) 記録媒体にてお持ちいただいたデータは、PCセンターの受付オペレーターがネットワークサーバにコピーし、各会場のPCに転送します。

なおコピーしたデータは、発表終了後に主催者が責任をもって消去いたします。

- 6) Macintoshでの発表を希望される場合は、PC本体をお持ちください。PC接続用のケーブルはミニD-sub15ピンを準備します。これ以外の接続となる機種の場合、ご自身でアダプター等をお持ちください。
バックアップデータも併せてお持ちください。

【PC本体持ち込みの場合】

- 1) お持ち込みいただくPCの種類、OS及びアプリケーションソフトは問いません。
動画、音声も使用できます。
ただし、iPad等タブレットPCについては、動作の保証をいたしかねますのでご遠慮ください。
- 2) 会場のプロジェクターとの接続には、一般的な外部出力端子（ミニD-Sub15ピン）を使用します。Macintoshや一部のWindowsマシンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- 3) 電源アダプターを必ずご持参ください。
- 4) スクリーンセーバー、省電力設定をあらかじめ解除してください。
試写の際、これらの設定を解除させていただくことがございます。
- 5) 動作確認後、発表者にてPCを発表会場の左側前方のオペレーター席までお持ちください。
発表終了後、オペレーター席でPCを返却いたします。
- 6) パソコンのトラブルによる映像の投影が不可能となっても、事務局では責任を負いかねます。
バックアップデータを持参されることをお勧めいたします。